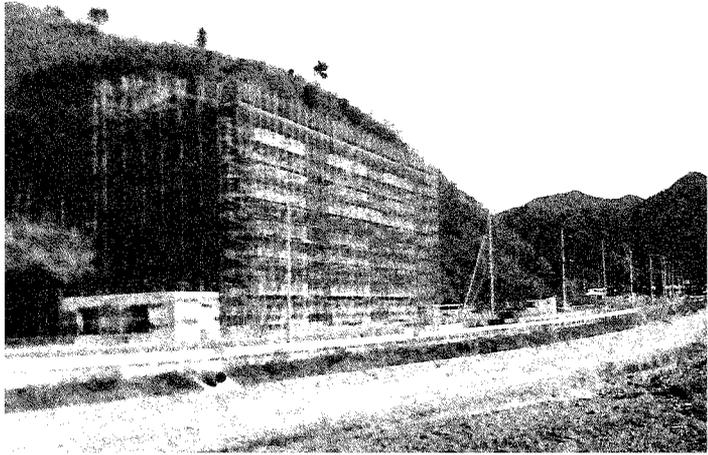


住 環 境 の 整 備



てまいります。

また、市民のご協力をいただく中で、市内全域で資源ゴミ分別収集に取り組んでいただき、一昨年約五百トンのゴミが資源化されました。また、ゴミ袋の指定につきましては、昨年十月から三カ月間、都留市ゴミ減量化推進協議会のご提言をいただく中で今月よりゴミ袋指定の本格実施に入ります。市民の皆様のご理解、ご協力をい

本市は恵まれた自然に囲まれ、中でも湧水の美しさは全国に誇れるものであります。しかし、下流ではゴミなどの浮遊物、家庭雑排水などによる水質汚濁が大きな社会問題となっております。

このことから、本市外二市二町で桂川流域下水道事業に取り組み、流末処理場につきましてもすでに大月市梁川町に決定したところであります。

本市が実施します公共下水道事業も未生第一小学校から大月寄り一〇、八ヘクタールの事業認可を受け、田野倉の一部につきましても、新年早々にも工事に着手し

ただき美しいまち都留市を目指してまいります。

一方、住宅環境につきましても、県下に先駆けて中堅所得者向けに建設を進めてまいりました「特定公共賃貸住宅井倉団地」は本年三月に入居できるよう諸準備をすすめておりますが、今月下旬にはモデルルームの公開を行いますので希望者は是非ご覧いただきたいと存じます。

また、田原団地につきましても本年三月完成する予定となっております。水道は、健康で文化的な市民生活や様々な社会、経済活動を支え

る重要な基盤施設となっております。

本市の水道は、市民の皆様のとんどが利用できるまでに整備され、幸い良質な水源にも恵まれ、安全でおいしい水の供給が図られておりますが、これからも安全で

教 育 ・ 文 化 の 向 上

教育環境の整備につきましては、市内小中学校の校舎不燃化の完了に伴い、現在比較的早く建設された校舎の内部改修に取り組んでおります。

本年は谷村第一小学校の内部改修を昨年引き続き行うなど、計画的に改修等おこない、より良い環境づくりに努めてまいります。

都留文科大学につきましては、昨年九月に着工した第三講義棟（仮称）の建設も順調に進んでおり、秋には完成する予定であります。また、手狭になっております図書館も二二世紀にふさわしい施設になるよう計画し、教育施設が一層充実するよう努めてまいります。

学術・文化の進展に寄与し、また魅力ある大学にするため、昨年十一月大学院を設置すべく文部省に認可申請をいたしました。その内容は大学院修士課程、文学研究科であります。この認可が得られれば、本年四月から大学院が開設され、多様なニーズに対応できる

良質な水道水の安定供給と災害時のライフライン機能の確保など、市民に信頼され親しまれる水道づくりに努力してまいります。

大学としてさらに伸展していくものと確信しております。社会教育につきましては、文化会館、ふるさと会館等諸施設を活用し、さらに諸事業を充実するとともに、昨年発足いたしました都留市生涯学習推進会議で、市民の生涯学習に対する考え方を検討する中で本市の特性に合った学習体系を策定すべく検討を重ねております。

また、女性プラン策定に向けまして、昨年度都留市女性問題懇話会を発足させ、諸準備を進めております。社会体育につきましては、都留二中グラウンドに全天候型テニスコート四面が完成したことに伴い、さら



都留文科大学

にテニスへの関心が高まるものも期待を寄せております。

また、平成八年度に山梨県で全国高等学校総合体育大会が開催されますが、本年は関東地区高等学校相撲大会が市民総合体育館において開催されます。平成七年度の実行委員会設立を目指し、六年度中には準備委員会を発足させ、大会成功に向けて諸準備を進めてまいります。さらに、五月には第七回スボレク祭が郡内で開催されます。本市ではボーリング、バウンドテニスの二種目を担当いたしますので、市民のご声援・ご協力をお願いいたします。